



令和6年12月20日(金)

進路だより 第9号

陽東中学校 進路指導部

今年も残すところ10日あまり。文化祭・体育祭と大きな学校行事が夏休み過ぎにあり、クラスの和を深めてきました。いよいよ冬本番、そして新しい年がやってきます。1・2年生は進級に向けて、3年生は卒業へ向かって歩みだします。

過日「今年の漢字」が発表され、「金」でした。去年は「税」―去年は「戦」。その前は「金」、「密」、「令」。そんなこともあったなと思ひ出されてきますね。さて、3年生は来る私立高等学校へ向けて出願をし、年を明けてすぐ宇短大附属高等学校を皮切りに、星の杜高等学校、作新学院高等学校、文星芸術大学附属高等学校、文星女子高等学校と続きます。これらの私立高等学校以外の学校を受験する人もいます。みな自分の思い思いの道に進んでいきます。合格をつかみ取れるよう、この冬休み、努力を続けてください。更なる頑張りを期待しています。

今回は面接を実施する高等学校がありますので、それについてお話します。

◇面接までの流れ

面接前

◇数日前から服装や髪形を清潔にし、またブレザーやシャツのボタンも取れていないか確かめましょう。上履きのかかとも踏みつぶしの無いようにしてください。

◇前日は、きちんと入浴して体を清潔にするだけでなく、十分睡眠をとりましょう。

◇当日は余裕をもって会場に行きましょう。そして緊張もすると思いますが、程よい緊張は大切です。深呼吸して心を落ち着かせ、用意したメモを見るなど、面接で何を話すのかも一度確認しましょう。

◇私立高等学校の単願受験者には、ほとんどの学校で面接が実施されており、校風や教育方針をしっかりと理解して受験しましょう。

1. 受験生の人柄

2. 校風に合うかどうか確認する

3. 意欲や熱意を見る

4. 入学の意思を確認する

5. 調査書で気になった点をチェックする

参考 学研「受かる!面接」から一部抜粋

入室

・呼ばれたら大きな声で返事をする。明るく元気なことは大切ですが、乱暴にならないようていねいに。グループ面接では、順番を崩さずに前の人に続いて入っていきましょう。あせって「あいさつを忘れてしまった!」ということの無いように。

あいさつ

・きちんとした姿勢で試験官の方へ歩き、心のこもったお辞儀で好印象を与えよう。



着席

・いきなり座らず指示を待ち、一言あいさつをしてから座りましょう。手の位置や足の位置にも気を付けること。

質疑応答

・質問に対して真面目に、誠実に答える姿勢が大切です。ゆっくりと大きな声で、はっきりと答えましょう。グループ面接では他の受験者が答えているときの態度もチェックされます。

退室

・最後まで気を抜かず、礼儀正しい態度で臨みましょう。ドアの前でもう一度試験官にあいさつすることを忘れずに。もしも何か失敗しても、ショックで動揺したりせず、応答をきちんとしましょう。本番は緊張から「うっかりミス」をすることがあります。また会場の外に出たとたん、態度を変えたりおしゃべりをしてはいけません。

まとめ

面接では、基本的なマナーができていないか、つまり質問事項への答え方、試験官である目上の人に対するマナー、話し方、立ち振る舞いが見られています。これらに慣れている中学生は少ないと思いますが、**面接は試験**ですから十分対策をして、自分の良さをアピールする機会にしてください。3年生は今回の希望者に面接指導をしています。面接のありなしにかかわらず、正しいマナーを身につけることはとても大切です。

拝啓十五の君へ その9

私の中学校生活

主幹教諭 室井佐知子

私は県外出身で、生まれ育った所は自然豊かな田舎の町です。中学校は町に1つしかなく、小学校は4校ありましたが、私の地区は中学校から一番遠くにあり、片道9キロの道のりを毎日自転車で通っていました。9キロといっても、往きはずっと下り、復路は山に向かって帰ってくるので、強風が吹く季節には道中ずっと“立ちこぎ”をしなければならないくらい、ハードな通学路でした。（ちなみに小学校も片道3キロを毎日徒歩で通っていました。通学路で鹿や熊を見たこともあります。）

夏の時期は、部活動が終了するのが19時くらいで、帰宅すると20時を越えていました。毎日くたくたになり、宿題をやるだけで自主学習的なことは何もやっていませんでした。教員という立場になって、そんなことを言っているのはどうかと思われそうですが、当時は土曜日も半日学校があり、午後は夕方まで部活動をやり、とにかく日常的に勉強をする時間は、学校の授業だけでした。

その代わり、テスト前の部活動が中止になったときからは、ものすごく集中して勉強していたのを覚えています。元々、追い詰められないとやれないタイプなので、「もう後がない」と思えると頑張れました。受験勉強は、中3の10月下旬まで部活動をやっていたので、本格的に切り替えたのは11月頃です。当時の地元の県立入試は、推薦入試や特色選抜といった入試方法はなく、全てが学力検査でした。ですので、頑張らないと希望の高校に入れないと思い、ものすごく勉強した記憶があります。そんな風にやってこられたのも、それまでの部活動や登下校で培った体力があったからこそだと思っています。さらに、体だけは丈夫で、病気で寝込んでいたこともありませんでした。

何が言いたいのか…という、受験勉強にも体力は必要です。今の皆さんも、体育の時間や日常的な運動を大切に、なるべく体力を落とさずに受験期を乗り越えていただきたいと思います。健闘をお祈りしています。

◇今後の進路日程〈3年〉

12/20（金）	県立一般選抜手続依頼書配布
1月上旬	私立高等学校入試・結果発表
1/8（水）～	3年三者懇談（県立一般受検相談等）
1/14（火）	二回私立高等学校入試受験手続願い締切
1/17（金）	県立一般選抜手続依頼書締め切り
2/6（木）7（金）	県立高等学校特色選抜入試日
2/13（木）	県立高等学校特色選抜内定日
3/6（木）7（金）	県立高等学校一般入試日
3/12（水）	県立高等学校合格発表



お願い

3年生は県立高等学校受検にあたり、願書を作成することになります。

住所や氏名等は、入学通知書や住民票などの「**記載通り**」「**楷書で**」お願いいたします。締め切り日に向けて余裕をもって配布しておりますので、期日を守って提出してください。なお、不備がある場合は手直しをお願いいたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。